●Wood Gate Barrier-free manual 00-11P
Red=PANTONE Process Magenta U　Black

日常の安全点検とお手入れ

⚠ 毎日ご使用になる前に、取り付け部にゆるみがないか、ゲイトにガタツキ等がないか、必ず安全点検を行なってください。

⚠ ゲイト本体や部品が破損したら、ただちに使用を中止してください。

■汚れた際は、中性洗剤・ぬるま湯を使い、かたく絞った布かスポンジで表面を拭いてください。

この商品は細心の注意をもとに製造されておりますが、
万が一商品に欠陥があった場合は、ただちに使用を中止し当社までご連絡ください。

保証について

●保証書は(株)日本育児または、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。
●保証期間は、お買い上げの日から1年間です。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

中古市場で購入したもの、もしくは未使用でない譲渡品は、保証対象外になります。

生産物賠償責任保険について

当社は木製ゲイト・バリアフリーを安心してお使いただけるように、品質については細心の配慮をいたしております。この取扱説明書に従って正しく取り付け、正しい方法でお使いになったにもかかわらず、製品の欠陥により、怪我を負ったり財物が破損した場合は、その損害を補償する為に保険会社と「生産物賠償責任保険」の契約を結んでおります。事故が発生した場合は、ただちに当社までご連絡ください。

●ご注意：この制度は、傷害などの身体的な損害と財物の破損についてのみ補償するもので、製品の品質について保証するものではありません。

保　証　書

本製品は当社の厳密な品質検査に合格したものであり、その品質を保証いたします。お買い上げ日より1年以内に取扱説明書の注意書にしたがって、正常な使用状態で使用して故障した場合には、下記の保証規定により無償修理いたします。

保 証 規 定

1.保証期間はお買い上げ日より1年間です。
2.修理は当社、またはお買い上げの販売店にて受け付けます。
3.修理の際は必ず保証書をご提示ください。ご提示のない場合は、有料となります。
4.お買い上げ年月日、お客様の氏名、住所、販売店名のご記入がない場合、またはそれらを訂正した場合は無効となります。
5.次のような場合には保証対象外となり、保証期間内でも有料となります。
●使用法の誤り、または乱用による故障。
●不当な修理、改造、分解掃除等による故障。
●天災、火災による故障および損傷。
6.保証対象外の修理品の運賃等、諸掛り費用はお客様にてご負担願います。
7.本保証書は再発行致しません。大切に保存してください。
8.本保証書は日本国内においてのみ有効です。

品名	木製ゲイト・バリアフリー	保証期間	1年	販売店	住　所	
お買い上げ日	年　月　日				店　名	
お客様	ご住所				TEL	
	ご芳名	様				

本製品に関するご意見・ご質問がございましたら、下記連絡先までお問い合わせください。

輸入発売元 株式会社 日本育児
本　　社 〒541-0059 大阪市中央区博労町 3-6-1 TEL.06-6251-7420
東京営業所 〒105-0013 東京都港区浜松町 2-1-15 TEL.03-5733-5252
http://www.nihonikuji.co.jp

P.CHN.1305.G

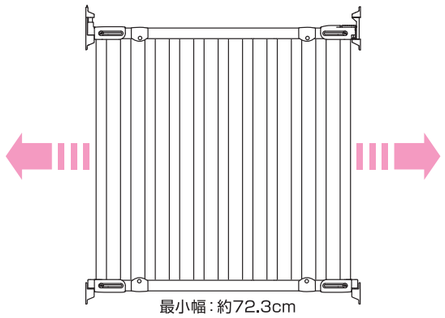
木製ゲイト・バリアフリー

階段上でも使用 OK!

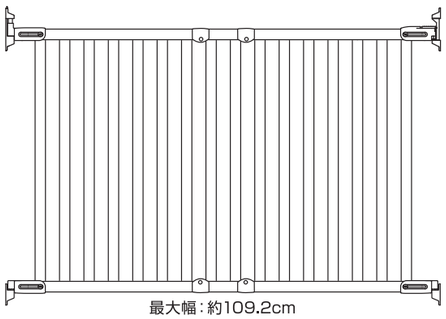
対象年齢　6ヵ月～満2歳まで

■本体サイズ：約 幅72.3～109.2×奥行3.8×高さ73cm
■本体重量：約2.3kg
■材　質：パイン材、ナイロン、ネジ
■生産物賠償責任保険つき

取付け幅：約72.3～109.2cm



最小幅：約72.3cm



最大幅：約109.2cm

取扱説明書

大切に保管してください

●このたびは「木製ゲイト・バリアフリー」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。また、組み立てる前に部品がすべてそろっているか確認してください。
●取扱説明書は、ご使用になる方が、いつでもご覧になれる場所に大切に保管してください。

目　次

●お使いになる前に
⚠ 安全上のご注意 …… 1
⚠ 危険 …… 1
⚠ 警告 …… 2
⚠ 注意 …… 3
⚠ 設置場所について …… 3
●取り付け方法
パーツリスト …… 4
ゲイトパネルを組み立てる …… 5
ソケットを取り付ける …… 6
ゲイトパネルを取り付ける …… 9
●ご使用前の安全点検 …… 11
●ご使用方法 …… 11
●日常の安全点検とお手入れ …… 12

保証書裏面添付

本製品は、お客様による設置・調整・メンテナンスが必要な商品です。
本書をよくお読みの上、正しくお取り扱いください。

本製品は、木ネジを使用して取り付けますので、ネジ穴の痕が残ります。
あらかじめご了承ください。

ベビーのために、世界から。 Nihon ikuji

●Wood Gate Barrier-free manual 01-02P
Red=PANTONE Process Magenta U　Black

安全のため必ずお守りください

安全に使用していただくための重要な項目ですので必ずお読みください。

■ここに示した事項は、安全に関する重大な内容の記載です。
表示と意味は次のようになっています。

⚠ **危険**	この表示の欄は、「死亡や重傷などを負う危険が切迫して想定される」内容です。
⚠ **警告**	この表示の欄は、「死亡や重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ **注意**	この表示の欄は、「傷害や物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は絵表示の一例です）

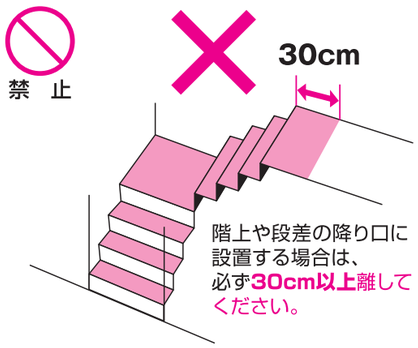
⚠	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
⃠	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 危険　取り扱いを誤ると、死亡や重傷などを負う危険が切迫して想定されます。

⚠ 本製品は必ず保護者のもとでご使用ください。取付けた後もお子様の安全には十分ご注意ください。

階上や段差の降り口から30cm以内、また、階段の途中には絶対に設置しないでください。

禁　止



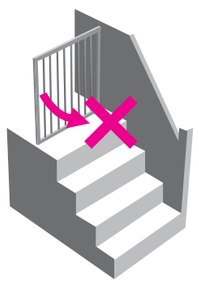
階上や段差の降り口に設置する場合は、必ず**30cm以上**離してください。

誤って扉が開いた場合、降り口のすぐ近くに設置していると、階段や段差の上から転げ落ちる原因となり大変危険です。

階段や段差の上（降り口）に設置する場合、危険な側には開かないよう、必ず片開き用ピンを取り付けてください。

（7ページ参照）

❗



片開き用ピンを取り付けていないと、ゲイトが危険な側にも開きます。誤って転落するおそれがあり、大変危険です。

お使いになる前に

⚠ 警告　取り扱いを誤ると、死亡や重傷などを負う可能性が想定されます。

対象年齢未満、以上のお子さまには、絶対に使用しないでください。

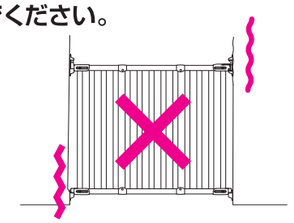
対象年齢:6ヵ月～満2歳まで

禁　止

対象年齢に満たない乳児や、対象年齢を超えた幼児に使用すると、お子さまの思わぬ動きにより、重大な事故につながるおそれがあります。

ゲイトを完全に固定できない場所では使用しないでください。

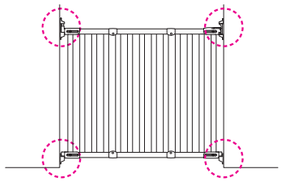
禁　止



ゲイトが倒れたり、扉が完全に閉まらないなど、重大な事故の原因となります。確実に固定できる場所に設置してください。

定期的にゲイトや取付部品に、ガタツキやゆるみがないか点検を行なってください。

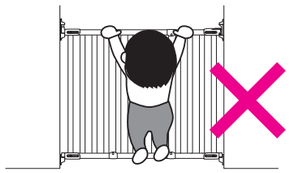
❗



ご使用中に取付部品のネジがゆるんでくる場合があり、事故の原因となります。常に、ゲイトが正しく取り付けられているか確認してください。

ゲイトに寄りかかったり、扉にぶらさがったりしないでください。

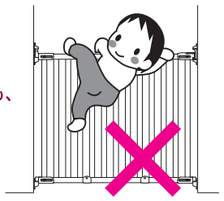
禁　止



破損の原因となり、重大な事故につながるおそれがあります。

お子さまが、ゲイトに登ったり、ロックスイッチを開けられるようになったら、使用を中止してください。

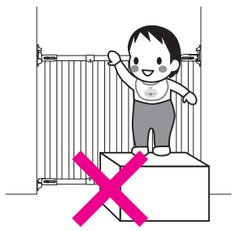
❗



対象年齢内のお子様でも、成長の度合いや、知能・体格により、危険になる場合があります。保護者の方の判断で、使用を中止してください。

ゲイトの近くに踏み台になるような物を置かないでください。

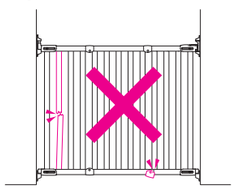
禁　止



お子さまがゲイトに登って転落するなど、重大な事故につながるおそれがあります。

ゲイト本体や部品が破損したら、ただちに使用を中止してください。

❗



ゲイトが倒れたり、扉が完全に閉まらないなど、重大な事故の原因となります。

●Wood Gate Barrier-free manual 03-04P
Red=PANTONE Process Magenta U　Black

安全のため必ずお守りください

安全に使用していただくための重要な項目ですので必ずお読みください。

お使いになる前に

⚠注意 取り扱いを誤ると、傷害や物的損害が発生するおそれがあります。

その他の注意事項と、正しくお使いいただくためのお願い。

- ●本製品の組み立て・取り付けは、必ず保護者の方が正しく行なってください。
- ●必ず保護者のもとでご使用ください。本製品を取付けた後も、お子様の安全には十分ご注意ください。
- ●扉の開閉の際は、近くにお子さまがいない事を確認してください。
- ●本製品は、必ず凸凹がない垂直な壁面に取り付けてください。
- ●壁の材質によっては本製品が取り付けられなかったり、本製品の取り付けにより、壁・壁紙などが破損する場合があります。ご了承の上、必ず壁や壁紙の材質と強度を確かめたうえで取り付けてください。
- ●本製品を、暖房器具や火気の近く、また、屋外には設置しないでください。
- ●開梱したあと、ただちに箱や袋をお子さまの手の届かないところに廃棄または保管してください。
- ●小さな部品はお子さまの手の届かないところに保管してください。
- ●その他の注意事項は、必ず取扱説明書の指示にしたがい正しくご使用ください。

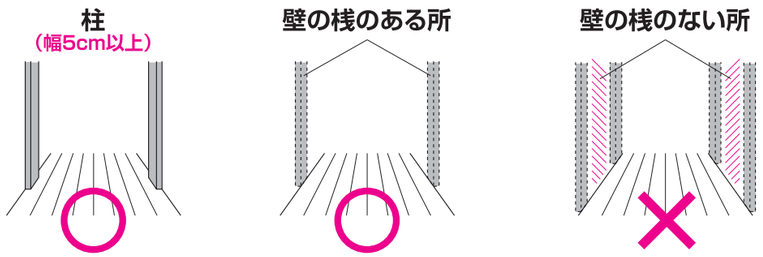
⚠設置場所について

本製品は丈夫な柱や壁面に取り付けます。下記の「取り付けられる所」をよくご理解の上、正しい場所に正しく取り付け、正しくご使用ください。

取り付けられる所

- ●**間口が約72.3～109.2cm**の場所で、**凸凹がない垂直な壁面**に設置できます。
- ●**木ネジで固定**[※注1]するタイプなので、**丈夫な壁や柱**に取り付けてください。
- ●壁面がベニヤや石膏ボードの場合、必ず**桟に対してネジ留め**[※注2]してください。

⚠注意 桟のない箇所に取り付けると、壁面が破損するおそれがあります。



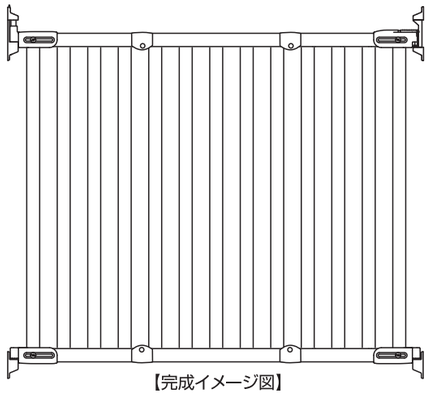
※注1：木ネジを使用しますので、ネジ穴の痕が残ります。あらかじめご了承ください。
※注2：壁面に隠れた桟の確認は、市販の桟探知機をお使いいただくか、お近くの工務店にご相談ください。

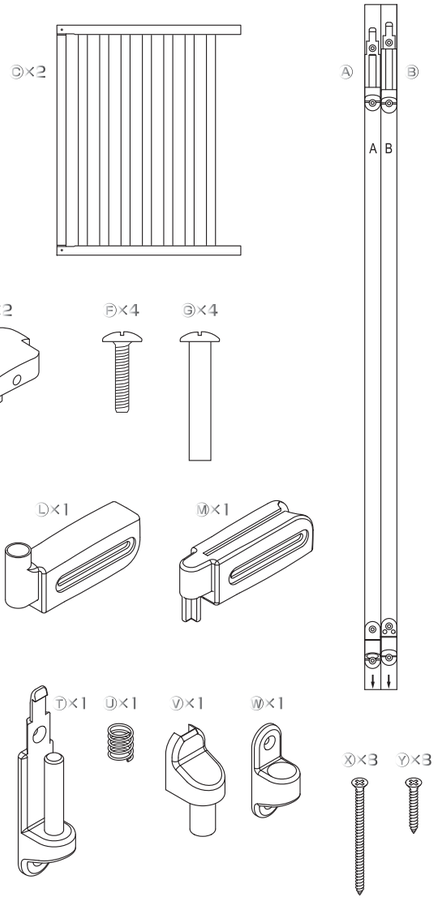
パーツリスト

※組み立てる前に部品がそろっている事をご確認ください。

付属品内容 ●取扱説明書（本書）

- Ⓐ 取り付け型紙（蝶番側用）
- Ⓑ 〃 （開閉側用）
- Ⓒ ゲイトパネル
- Ⓓ ストッパー
- Ⓔ 〃 カバー
- Ⓕ ボルト（長）
- Ⓖ パイプナット（長）
- Ⓗ ボルト（短）
- Ⓘ パイプナット（短）
- Ⓙ ドアパーツ（上）開扉スイッチ付き
- Ⓚ 〃 （下）
- Ⓛ 蝶番パーツ（上）
- Ⓜ 〃 （下）
- Ⓝ ドア受けソケット（上）
- Ⓞ 〃 軸（上）
- Ⓟ 〃 キャップ（上）
- Ⓠ 片開き用ピン（上）
- Ⓡ ドア受けソケット（下）
- Ⓢ 片開き用ピン（下）
- Ⓣ 蝶番受けソケット（上）
- Ⓤ 〃 バネ（上）
- Ⓥ 〃 キャップ（上）
- Ⓦ 〃 ソケット（下）
- Ⓧ 木ネジ（長）
- Ⓨ 〃 （短）


【完成イメージ図】

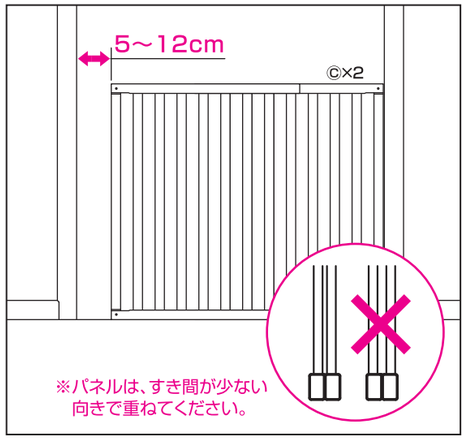


取り付け方法

ゲイトパネルを組み立てる ※プラスドライバーを2本ご用意ください。

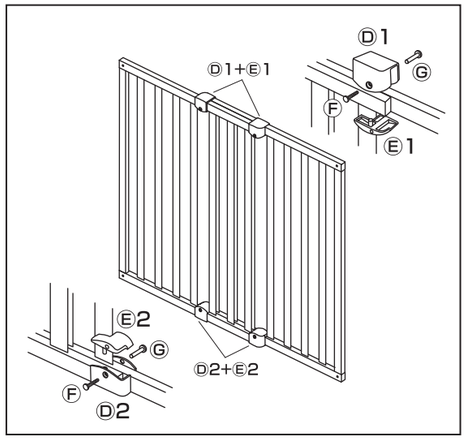
取り付け方法

1 パネルを重ねて間口に合わせます。



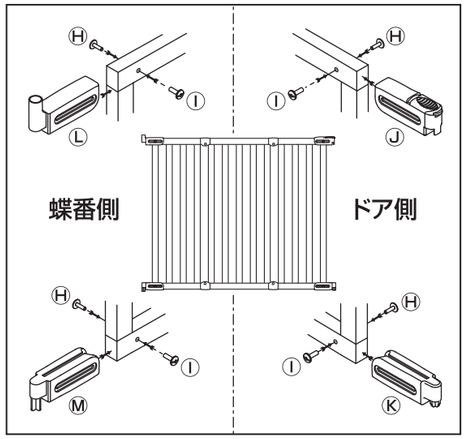
①ゲイトパネル2枚を図の様に、桟がそろうように重ねて設置する間口に合わせます。
②間口とのすき間が、5～12cmになるように、重なり具合を調節します。

2 ストッパーでパネルを固定します。



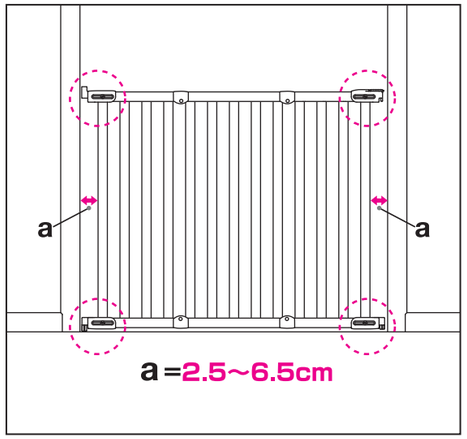
①重ねたパネルの各端を、上部はⒹ1とⒺ1で固定します。
②下部はⒹ2とⒺ2で固定します。
※ボルト留めはドライバー2本で行ないます。

3 ドア・蝶番パーツを取り付けます。



●上図のように
蝶番側にはパーツⓁⓂ／ドア側にはパーツⒿⓀを
パネル端に差し込み、仮留めします。
※ボルト留めはドライバー2本で行ないます。

4 ドア・蝶番パーツを仮調節します。

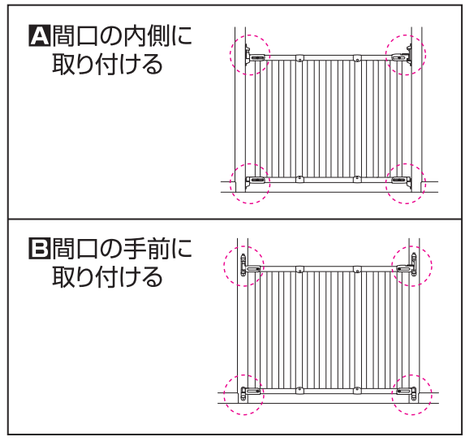


●パネルの端の桟と壁とのすき間(a)が、2.5～6.5cmになるように、各パーツの位置を調節し仮留めします。
※ドア側パーツ・蝶番側パーツは、それぞれ上下のパーツが同じ長さになるように調節してください。

蝶番受けソケットを取り付ける

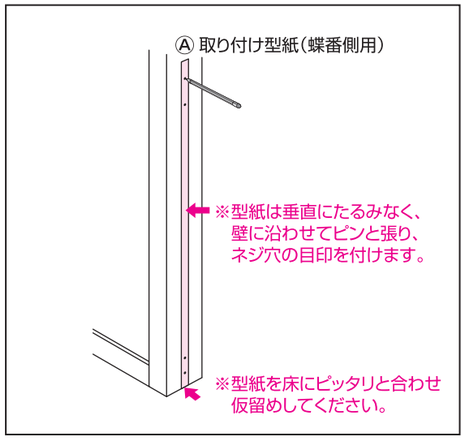
取り付け方法

1 ゲイトの設置方法について。



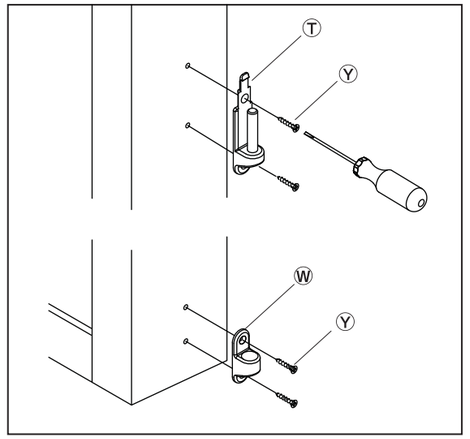
●ゲイトの設置には、2通りの方法があります。
A間口の内側に取り付ける。
B間口の手前に取り付ける。
※間口の手前に取り付けると片開きになります。

2 ソケットの取り付け位置を決めます。



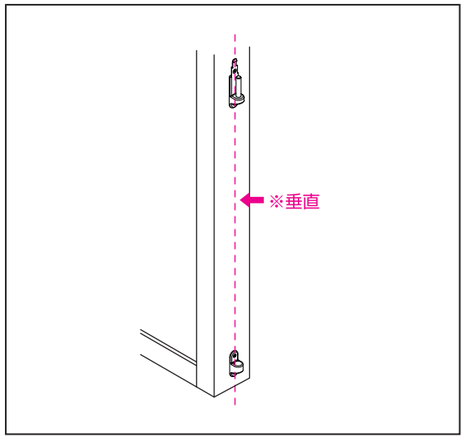
●蝶番側用型紙Ⓐの下部を床に合わせ、垂直に壁に沿わせた状態で、ネジ穴の位置の目印を付けてください。
※ネジ穴がずれない様に、正確に目印を付けてください。
※壁(柱)の材質によっては、錐等で軽く仮穴を付ける必要があります。

3 上・下のソケットを取り付けます。



①蝶番受けソケット(上)Ⓣ・(下)Ⓦを木ネジⓎで、しっかりと固定してください。
※壁(柱)の材質が石膏ボードやベニヤ板などの場合は、裏の桟までネジが通るように長い木ネジⓍを使用し、しっかりと固定してください。

4 取り付け状態を確認してください。



●上下の蝶番受けソケットが、垂直にしっかりと固定されている事を確認してください。
※上下のソケットが垂直でなかったり、がたついている場合は、再度取り付け直してください。
※取り付け場所を変えなければならない場合があります。

ドア受けソケットを取り付ける

1 片開き用ピンのご使用について。

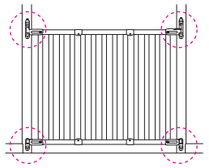
階段や段差の上（降り口）に設置する場合は、
危険な側には開かないよう、必ず片開き用ピンを取り付けてください。
（下図2参照）

※階上や段差の降り口から30cm以内、また、階段の途中には絶対に設置しないでください。

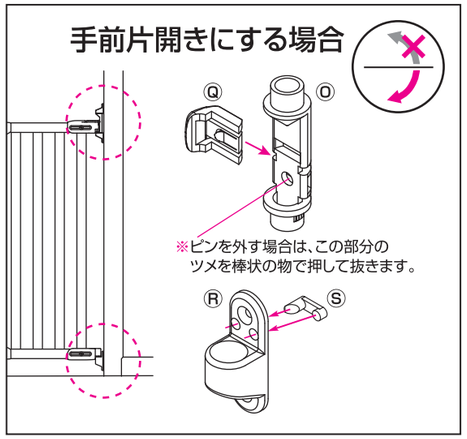
⚠危険（階段上でご使用の場合）

片開き用ピンを取り付けていないと、ドアが危険な側にも開きます。誤って転落するおそれがありますので、大変危険です。

階段や段差の上ではない所で、両開きができる状態で使用される場合や、間口の手前に取り付ける場合（右図）は、片開き部品ⓆⓈは使用しません。

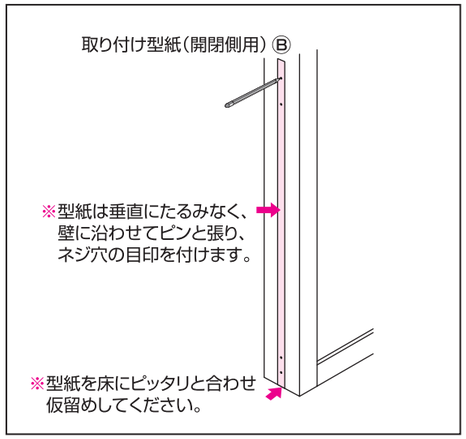


2 片開き用ピンの取り付け方。



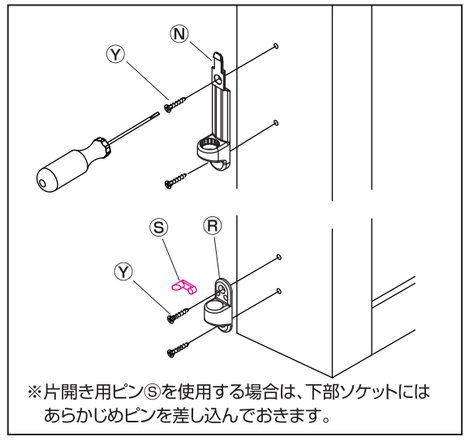
①ドア受け軸（上）Ⓞに、図のように片開き用ピン（上）Ⓠを奥側から差し込みます。
※ピンが抜けない事を確認してください。
②ドア受けソケット（下）に、図のように片開き用ピン（下）Ⓢを長い方が奥側になるように差し込みます。
※奥側へ片開きの場合は、ⓆⓈ共逆向きに差し込みます。

3 ソケットの取り付け位置を決めます。



●開閉側用型紙Ⓑの下部を床に合わせ、垂直に壁に沿わせた状態で、ネジ穴の位置の目印を付けてください。
※ネジ穴がずれない様に、正確に目印を付けてください。
※壁（柱）の材質によっては、錐等で軽く仮穴を付ける必要があります。

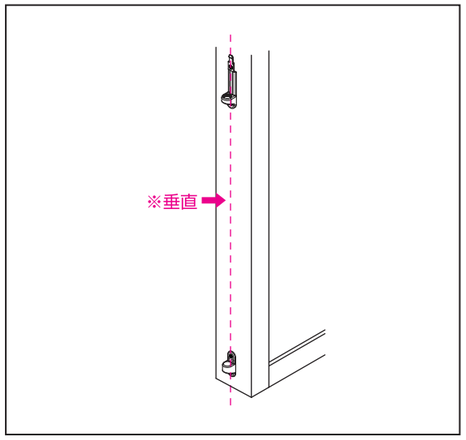
5 上・下のソケットを取り付けます。



※片開き用ピンⓈを使用する場合は、下部ソケットにはあらかじめピンを差し込んでおきます。

●ドア受けソケット（上）Ⓝ・（下）Ⓡを木ネジⓎで、しっかりと固定してください。
※壁（柱）の材質が石膏ボードやベニヤ板などの場合は、裏の桟までネジが通るように長い木ネジⓍを使用し、しっかりと固定してください。

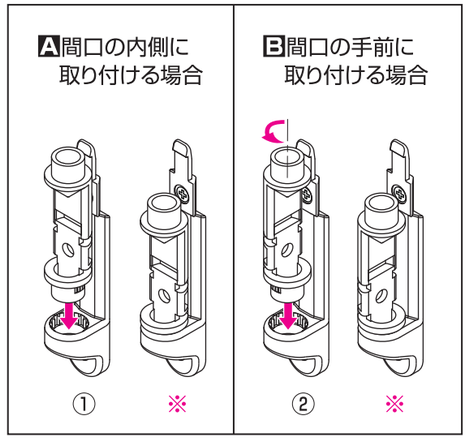
6 取り付け状態を確認してください。



●上下のドア受けソケットが、垂直にしっかりと固定されている事を確認してください。
※上下のソケットが垂直でなかったり、がたついている場合は、再度取り付け直してください。
※取り付け場所を変えなければならない場合があります。

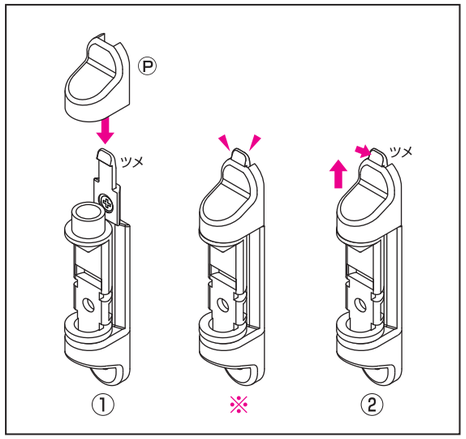
取り付け方法

7 ドア受け軸を取り付けます。



①間口の内側に取り付ける場合は、図のようにドア受け軸をソケットと平行に押し込みます。
②間口の手前に取り付ける場合は、図のようにドア受け軸をソケットに対し直角に押し込みます。
※ドア受け軸がしっかりと固定され、回転しないことを確認してください。

8 ドア受けキャップを取り付けます。

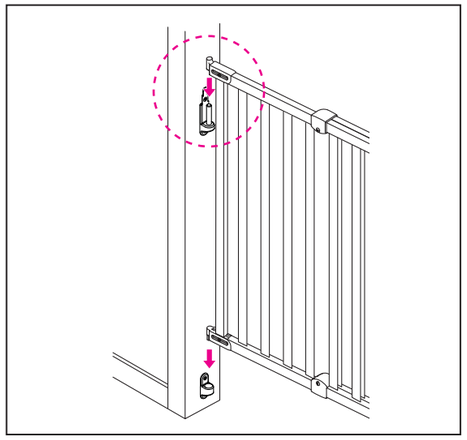


①ドア受けキャップ（上）Ⓟを、ソケットのツメに沿わせて押し下げます。
※キャップが確実に固定されたことを確認してください。
②キャップを外す場合は、ツメを押さえながら、キャップを上に押し上げます。

ゲイトパネルを取り付ける

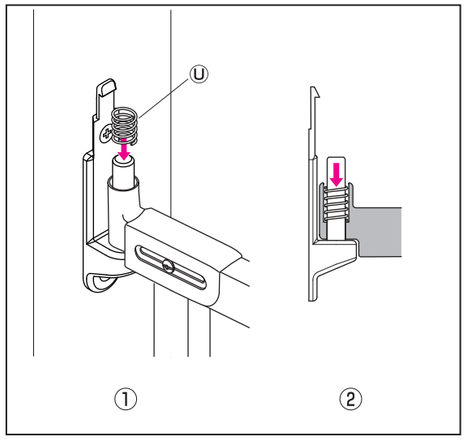
取り付け方法

1 ゲイトパネルを蝶番側に接続します。



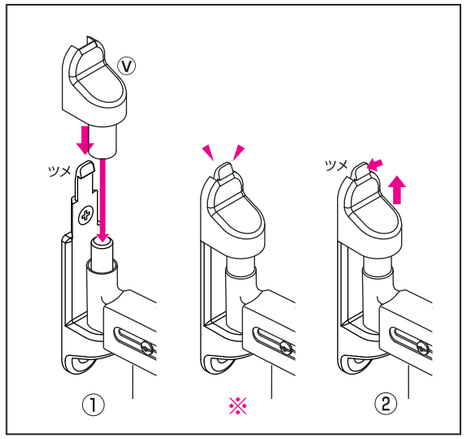
●図のように、ゲイトパネルを蝶番側のソケット（上下）に取り付けます。

2 バネをソケット（上）に取り付けます。



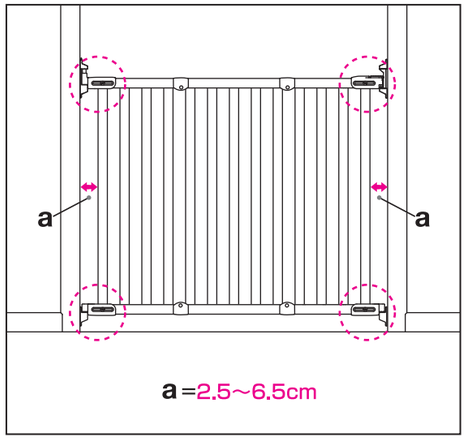
①バネⓊを蝶番受けソケットの軸の上からに差し込みます。
②図のように、バネは蝶番パーツの下まで差し込みます。

3 蝶番受けキャップを取り付けます。



①蝶番受けキャップ（上）Ⓥを、ソケットのツメに沿わせて押し下げます。
※キャップが確実に固定されたことを確認してください。
②キャップを外す場合は、ツメを押さえながら、キャップを上に押し上げます。

4 各パーツを調節し固定します。

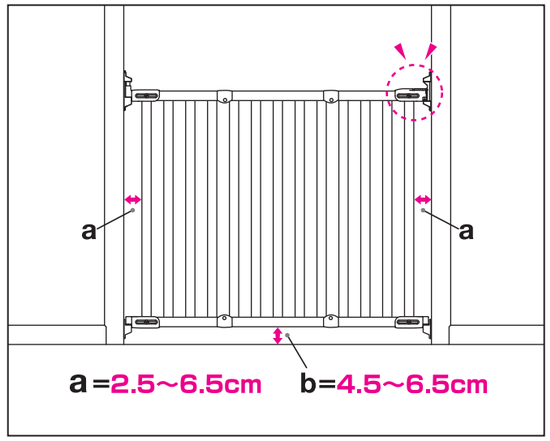


①ゲイトパネルをドア受け側ソケットにはめてみて、開閉がスムースにできるように、パーツの位置を調節します。
②最後にすべてのネジをしっかりと固定してください。

⚠ご使用前の安全点検

使用前の安全点検

ご使用前に正しく取り付けられているか、必ず安全点検をしてください。



①ドアを閉じるとロックが掛かりますか?
※ドアを閉じたあと、確実にロックが掛かることを必ず確認してください。

②ゲイトパネルの両端の桟と壁とのすき間(a)が、壁面に対して平行で、2.5～6.5cmの範囲になっていますか。
※ドア側・蝶番側の間隔が壁面と平行であり、2.5～6.5cmの範囲であることを確認してください。

③ゲイトパネル下部の桟と床面とのすき間(b)が、4.5～6.5cmの範囲になっていますか。
※床面とのすき間が4.5～6.5cmの範囲であることを確認してください。

④取り付け部品が傾いていたり、ガタついたりしていませんか。
※ゲイトパネルが床面対して垂直に取り付けられており、すべてのネジがしっかり締められていることを確認してください。

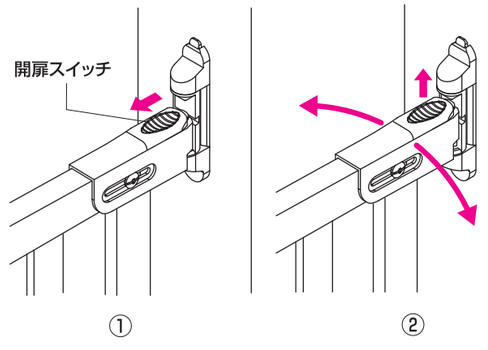
⚠ 問題がある場合は大変危険です。必ず取り付けをやり直してください。

ご使用方法

ご使用方法

■ドアを開ける

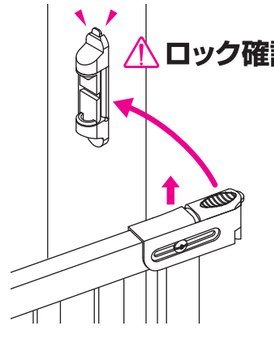
開扉スイッチを引きながら、ドアを少し持ち上げると、前後どちらかに開けることができます。



①開扉スイッチを矢印の方向に引いてロック解除します。
②スイッチを引いたまま、ドアを上に少し持ち上げると開けることができます。
（ドアは前後どちら側にも開くことができます）
※片開き用ドアピンを取り付けている場合は、片側にしか開きません。

■ドアを閉じる

ドアを少し持ち上げてソケットに戻すと、ロックが掛かります。



⚠ 危険

ドアを閉じたあと、ドアパーツが上下ともソケットにはまり、確実にロックされていることを必ず確認してください。
ドアがロックされていないと、大変危険です。